

デジタルドリル「ドリルパーク」について

倉敷市では、令和6年度から（株）ベネッセコーポレーションが提供する「ドリルパーク」を導入し、子どもたちの基礎学力の定着を図ることを目的に活用していきます。

ドリルパークとはどのようなものですか。

1人1台端末を活用し、各教科の問題に取り組むことができます。搭載されたAI機能により、お子様1人1人の理解度に応じた問題やヒントが提示されます。小学校1年生から中学校3年生まで、全ての問題（約7万問）に取り組むことができます。

ドリルパークにはどのような問題があるのですか。

ベーシックドリルで基礎基本の問題、パワーアップドリルで応用問題に取り組めます。教科ごとに分かれていますので、取り組みたい教科を自由に選んで学習できます。違う学年の問題にも取り組むなど、たくさん問題を解くことで、お子様専用の問題が作成される機能もあります。

問題

国語 漢字ドリル

国語 ベーシックドリル

国語 パワーアップドリル

算数 ベーシックドリル

算数 パワーアップドリル

社会 ベーシックドリル

理科 ベーシックドリル

計算をしましょう。

$$\frac{1}{3} \times \frac{3}{5}$$

答え

[イ]

[ア]

自動採点

[ア] $\frac{1}{5}$ [イ] $\frac{1}{3}$

次の問題

$$\frac{2}{3} \times \frac{5}{3}$$

確認問題

$\frac{1}{2} \times \frac{1}{4}$ の計算をします。
分数に分数をかける計算は、分母ど

$$\frac{1}{2} \times \frac{1}{4} = \frac{1 \times [イ]}{2 \times [ア]}$$

解説

$$\frac{1}{3} \times \frac{3}{5} = \frac{1 \times \cancel{3}}{\cancel{3} \times 5} = \frac{1}{5}$$

解答後に、自動で丸付けされます。間違えた場合は、ヒントや確認問題が提示されます。解説動画が流れる問題もあります。

漢字練習や英単語のような、繰り返し練習が必要な問題はあるのですか。

漢字ドリルや英単語のドリルが用意されています。漢字は、字形だけでなく、筆順判定もされます。英単語は音声を通して、発音を確認することもできます。

漢字ドリル



自動採点



英単語

英単語	意味
attention	注意、注目
communication	コミュニケーション
condition	状態
fiction	小説
generation	世代
nation	国、国家
situation	状況、情勢

子どものやる気につながるような機能はありますか。

学習に取り組んだ日にちや時間、問題数が表示されます。問題を解くことで獲得したポイントも確認でき、子どものやる気につながります。



× 00000471